

Stravinsky in the Theatre



Edited and with an Introduction by
Minna Lederman

Kenji Usui Ballet Collection

薄井憲二バレエ・コレクション

ストラヴィンスキー

～バレエ・リュスによって西欧に登場～

vol.20

2009/10/6 (Tue.)～2009/11/8 (Sun.)

【イーゴリ・ストラヴィンスキー / Stravinsky, Igor Fedorovich (作曲家 / 指揮者)】

1882年6月18日に生まれ、1971年4月6日に死去。

1909年「花火」の演奏を聞いてディアギレフはストラヴィンスキーの才能を確認した。バレエ・リュス結成の同年には「レ・シルフィード」の編曲を依頼、1910年にはバレエ・リュスで初めて音楽、振付、美術・衣裳、と全ての要素がオリジナルで制作された「火の鳥」で作曲家として西欧デビューを飾った。アンナ・パヴロヴァに「騒音みたいな音楽」と評された独自のリズムと音感によるその作品は今も愛され続けている。

以降「春の祭典」ではニジンスキーの斬新な振付と相まって衝撃作となり、バレエ・リュスの活動20年間を通じて1928年の「ミューズを導くアポロ」まで新作を発表し続けた。バレエ・リュス解散後は同バレエ団最後の振付家ジョルジュ・バランシン振付で数々の名作バレエを生み出し、これらは今も踊られ続けている。

ディアギレフ同様、大学で法律を専攻しながら音楽家を志し成功した例でもある。死後はヴェネツィア、サン・ミケーレ島のロシア人墓地にディアギレフの隣に眠っている。

【バレエ・リュスで上演された作品一覧 (作品名 / 振付家名)】

1910年	火の鳥 / ミハイル・フォーキン
1911年	ベトルーシュカ / ミハイル・フォーキン
1912年	春の祭典 / ワツラフ・ニジンスキー
1917年	花火 / ジャコモ・バッラの舞台美術に光と音楽だけの登場人物不在のバレエ
1920年	ナイチンゲールの歌 / レオニード・マシーン
1922年	狐 / プロニスラワ・ニジンスカ
1923年	結婚 / プロニスラワ・ニジンスカ
1928年	ミューズを導くアポロ / ジョルジュ・バランシン

Hyogo Performing Arts Center

薄井憲二バレエ・コレクション

ストラヴィンスキー

～バレエ・リュスによって西欧に登場～

vol.20

Stravinsky, Igor—Diaghilev introduce his talent to Europe—

2009/10/6 (Tue.)～2009/11/8 (Sun.)

出展リスト (作品・資料名 / 分類 / 年代 / ほか)

◆バレエ・リュス ハウスプログラム
(プログラム [PRBRHP-11] / 1913年7月11日 / ロンドン、ロイヤル・ドゥリュエーリレーン劇場)
House program of Russian Ballet, Sir Joseph Beecham's Grand Season of Russian Opera & Ballet / 1913.7.11 / London, Theatre Royal Drury Lane / 28.6×44.8 (三折) (PRBRHP-11)

◆「劇場におけるストラヴィンスキー」 著者：ミンナ・レダーマン
(書籍 [BK-669-bio] / 1975年 / ダ・カッポ社、ニューヨーク)
Book "Stravinsky in the Theater"
Author: Lederman, Minna / Publisher: A Da Capo Press, New York / 1975 / English (BK-669-bio)

◆「ストラヴィンスキー 自伝」 著者：イーゴリ・ストラヴィンスキー
(書籍 サイン入り [BK-171-bio] / 1936年 / サイモン&シュスター社、ニューヨーク)
Book "Stravinsky an Autobiography"
Author: Stravinsky, Igor / Publisher: Simon and Schuster, New York / 1936 / Eng (BK-171-bio)

◆「火の鳥」を踊るタマラ・カルサヴィナ、署名入
(絵葉書 [PC-151ws])
Karsavina, Tamara in "L'oiseaux de Feu" with signature / 13.7×8.8 (PC-151ws)

次回予告

薄井憲二バレエ・コレクション Vol.21

ディアギレフの出した本

Diaghilev's Book on Ballets Russes

ディアギレフは1927年頃から本格的に古書収集を始め、自らも出版を手がけるようになります。ディアギレフが出版した本も含めて彼と本のかかわりをご紹介します。

(期間：2009/11/10～2009/12/6 於：2階共通ロビー)

◎企画・監修
芳賀直子(はが・なおこ / 薄井憲二バレエ・コレクション・キュレーター)
Naoko Haga (Curator of Kenji Usui Ballet Collection)

兵庫県立芸術文化センター 薄井憲二バレエ・コレクション 担当

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 tel: 0798-68-0223 (代表) fax: 0798-68-0212

禁転載・複製・引用